

建物名	岡山駅西口交通広場
応募者	岡山市 岡山市長 高谷 茂男



#### 【UDに配慮したポイント】

- ・ 利用者の利便性が高く、機能的で岡山市のシンボルともなる広場を目指し、計画の各段階で3回にわたるパブコメの実施、福祉のまちづくり条例に基づき設置されている、障害者介護経験者等で構成した岡山市設計支援委員会に諮るなど、多くの方々からの意見をお聞きし、これを設計に反映させ、誰にも分かりやすく、市民に親しまれる広場を計画した。

#### ①「使いやすさ」への配慮

- ・ 高齢者、障害者またベビーカーの使用者への配慮から、一般車乗降場の乗り場を1階、タクシー乗り場を2階のいずれも東西連絡通路の近い位置に配置した。また主な歩行者動線上に点字ブロック、エレベーター、エスカレーターを配置するとともに、屋根を設け、利用者が雨天時にも濡れずに移動できるよう配慮した。

#### ②「心地よさ」への配慮

- ・ 2階デッキ部の大屋根にはトップライトを設置し、自然光を取り入れた。さらに晴れの国岡山の特色をいかし、大木になる「けやき」を植樹した「こかげプラザ」を設け、人々が集い語らうことができるスペースを確保した。また、広場内に多機能を併設した公衆トイレを2箇所設けた。

#### ③「分かりやすさ」への配慮

- ・ 案内サインは一般向けサインと視覚障害者向け触知サインを設置した。  
誘導サインは外国人にもわかりやすいピクトグラムを使用し設置した。

#### ④その他

- ・ 岡山発着の高速バスをすべて集約するとともに、観光バスの乗り入れも可能とした。
- ・ 救急患者搬送に対応するため、2階に救急車の停車スペースを確保した。



## 使いやすさ

### ① 出入口



一般車乗降場

一般車乗降場及び一般車駐車場ともに障害者用駐車枠はエレベーターに近い場所に各2箇所配置した。車道と歩道の段差は少なくし、フラットタイプとした。また駐車場のフラップ板は段差の少ないタイプとした。



一般車駐車場

### ② 便所

#### 多機能トイレ



多機能トイレには、オストメイト、多目的ベッド、ベビーチェアを設置した。また、照明はセンサー付きで消し忘れ防止と、省エネに配慮した。

多機能トイレの出入口には音声案内と触知案内図を設置し、ドアはベビーケアでの利用者や車椅子での利用などを考慮して自動ドアとした。





### ③通行スペース

エレベーター



高齢者、車椅子利用者及びベビーカー利用者など1階と2階の移動のため、歩行者動線上にエレベーターを設置した。

大階段

階段には手すり（2段式）を設置し、上部と下部及び踊り場には点字シートを設置した。



## 2. 心地よさ



2階デッキ部・大屋根

来訪者を暖かく迎え入れる大屋根を設置し、日中はトップライトから柔らかい光が降り注ぐ明るく広々とした空間とした。



## こかげプラザ



落ち着きと安らぎの感じられる樹木（ケヤキ）とベンチを中心とした空間とした。夜間は樹木を照らし出すよう照明も工夫した。

## 3. 分かりやすさ

### 誘導サイン

誘導サインはピクトグラムを多用し、誰にでも分かりやすくし、各施設の近くと歩行者動線の分岐点に配置した。



### 視覚障害者向け案内サイン

視覚障害者向け案内サインは触知式で音声案内も設置した。また、案内サインまでは点字ブロックを設置した。



### 案内サイン

案内サインは可能な限り4ヶ国語表示とした。

